

ストライキングチャレンジ(STC①/STC②/マスターズ/レディース) コンテンドーズリーグ ルール

2022.9改訂

| | ストライキングチャレンジ | コンテンドーズリーグ |
|-----------------------|---|---|
| 試合時間 | <p>●STC①・STC②・レディース 2分×2R/延長ラウンドなし</p> <p>●マスターズ 1分30秒×2R/延長ラウンドなし</p> | <p>一般男子 3分×2R/延長なし</p> <p>一般女子 2分×2R/延長なし</p> |
| グローブ | <p>STC①・②・マスターズ …14オンス</p> <p>レディース(53.9kgまで)…10オンス</p> <p>レディース(54.0kg以上)…12オンス</p> | 12オンス |
| 防具 | <p>●STC①・マスターズ …フェイスガードつきヘッドガード</p> <p>●STC②・レディース …フェイスガードなしヘッドガード</p> | <p>男子/ヘッドガードなし</p> <p>女子/フェイスガードなしヘッドガード</p> |
| | <全カテゴリー共通> 布製ヒザあて/一般用レガース | |
| 首相撲や クリンチからの 攻撃 | <p>●STC①…【首相撲・クリンチなし】 ※体の正面より手が後ろに伸び手がかかる状態からの攻撃は一切禁止。 【蹴り足キャッチ後の攻撃は一切禁止】</p> <p>●STC②…【首相撲/5秒間有効】 【蹴り足キャッチ後の攻撃は1発まで】</p> <p>●レディース…【首相撲/3秒間有効】 【蹴り足キャッチ後の攻撃は1発まで】</p> <p>●マスターズ…【首相撲・クリンチなし】 ※体の正面より手が後ろに伸び手がかかる状態からの攻撃は一切禁止。 【蹴り足キャッチ後の攻撃は1発まで】</p> | <p>【首相撲制限なし】</p> <p>【蹴り足キャッチ後の攻撃は1発まで】</p> |
| 反則 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 頭突き・頭部への膝蹴り/肘を使った攻撃/関節蹴り/ローブロー ・ すべての投げ技(タックルを含む)/関節技/故意による場外 ・ その他レフェリーが危険と判断した行為 ・ 反則があった場合、レフェリーの判断により減点1となる | |

●試合判定の分類について

- ① **【K O】**…ダウン後5カウント以内に立ち上がり、ファイティングポーズが取れない場合。
または闘う意思がないとレフェリーに判断された場合。
- ② **【TKO】**…1R中に2度のダウンがあった場合。セコンドによるタオル投入。
負傷(原因が双方の偶発性による場合)の為、試合続行不可能と判断された場合。
- ③ **【判定】**…ノックアウトによる勝敗が決しない場合、3名のジャッジによる採点を行い
2名以上のジャッジが同一の選手を支持する場合に勝敗を決する。

●試合用具(選手・各ジムが用意するもの)

- ・ 試合用ヘッドガード・試合用レガース・グローブ・マウスピース・バンテージ・ファールカップ
- ・ トランクスもしくはスパッツ(ポケットや金具が付いているものは不可)
- ・ Tシャツもしくはラッシュガード(シャツ類は必ずトランクスにインすること)※上半身裸はOKとする
- ・ 膝当て(布製)・固定用のテーピングまたはビニールテープ(赤/青2種類用意)

※感染防止対策に基づき防具類の使いまわしは禁止とさせていただきます。各個人・ジムにて出場カテゴリーに必要な防具類の準備をお願いいたします。

ストライキングチャレンジ(ジュニア)ルール

2022.6改訂

| | 小学生 | 中学生 |
|-----------------------|---|--|
| 試合時間 | 1分30秒×2R/延長ラウンドなし | 2分×2R/延長ラウンドなし |
| グローブ | ●25kg以下 4～6オンス ●35kg未満 8～10オンス ●35kg以上 10～12オンス | 12オンス |
| ヘッドギア | ●35kg未満 フルフェイス ●35kg以上 フェイスガードなし | フェイスガードなしヘッドガード |
| ボディプロテクター | ●35kg未満 ボディプロテクターあり ●35kg以上 ボディプロテクターなし | なし |
| レガース | 布製レガース | 一般用レガース |
| 首相撲や クリンチからの 攻撃 | ●35kg未満・・・【首相撲なし】【クリンチなし】 体の正面より手が後ろに伸び手がかかる状態 からの攻撃は一切禁止 ●35kg以上・・・【首相撲/3秒間有効】 【クリンチからの攻撃/3秒間有効】 【蹴り足キャッチ後の攻撃は1発まで】 | 【首相撲/3秒間有効】 【クリンチからの攻撃/3秒間有効】 【蹴り足キャッチ後の攻撃は1発まで】 |
| 反 則 | <ul style="list-style-type: none"> 小学生(全学年)は回転系の攻撃(バックハンドブロー・後ろ回し蹴りなど)は一切禁止 <小・中学生共通> 頭突き・頭部への膝蹴り/肘を使った攻撃/関節蹴り/ローブロー すべての投げ技(タックルを含む)/関節技/故意による場外 その他レフェリーが危険と判断した行為 反則があった場合、レフェリーの判断により減点1となる | |

●試合判定の分類について

- ① **【K O】**・・・ダウン後5カウント以内に立ち上がり、ファイティングポーズが取れない場合。
または闘う意思がないとレフェリーに判断された場合。
- ② **【TKO】**・・・1R中に2度のダウンがあった場合。セコンドによるタオル投入。
負傷(原因が双方の偶発性による場合)の為、試合続行不可能と判断された場合。
- ③ **【判定】**・・・ノックアウトによる勝敗が決しない場合、3名のジャッジによる採点を行い
2名以上のジャッジが同一の選手を支持する場合に勝敗を決する。

●カード組み合わせについて

※原則、同条件になるカードの組み合わせをいたしますが都合上、体重や学年に差のあるカードが組まれる場合があります。その場合、あらかじめジム・道場代表者様にカテゴリ調整のご相談をさせていただきます。

(例) 34kgと36kgの体重差がある組み合わせ → 「軽い体重」のカテゴリ合わせたルールにて行います。
小学6年生と中学1年生の組み合わせ → 「若い学年」のカテゴリ合わせたルールにて行います。

●必要なもの

- ・トランクスもしくはスパッツ(ポケットや金具が付いているものは不可)
- ・Tシャツもしくはラッシュガード(シャツ類は必ずトランク스에 インすること)※上半身裸はOKとする
- ・マウスピース・バンテージ・ファールカップ・膝当て(布製)・固定用のテーピングまたはビニールテープ
- ・試合用ヘッドガード・試合用レガース・グローブ・ボディプロテクター

※感染防止対策に基づき防具類の使いまわしは禁止とさせていただきます。各個人・ジムにて出場カテゴリで必要な防具類の準備をお願いいたします。

シュートボクシングチャレンジ(ワンマッチ) ルール

2022.12改訂

| | |
|-------------|---|
| 試合時間 | 2分×2R (延長2分×1R ※マスト判定で行います) |
| 有効技 | パンチ/キック/膝蹴り(頭部を除く)/前方への投げ技/タックルからのリフト(肩の上まで持ち上げる行為)/スタンド状態での関節技・絞め技 |
| 投げ技 | 前方への投げ技/タックルからのリフト(肩の上まで持ち上げる行為)のすべてシュートポイント1ポイントとする。 |
| 関節技 | スタンド(足の裏のみが地面についた状態)でのあらゆる関節技・絞め技を有効とする。技の有効性をレフェリーが判断した場合、キャッチポイント1ポイントとする。 |
| 反則 | 頭突き・頭部への膝蹴り/肘を使った攻撃/関節蹴り/ローブロー/故意による場外/その他レフェリーが危険と判断した行為/反則があった場合、レフェリーの判断により減点1となる。 |
| 防具 | フェイスガードなしヘッドガード/オープンフィンガーグローブ 布製ヒザあて/一般用レガース |

●試合判定の分類について

- ① **【K O】**・・・ダウン後5カウント以内に立ち上がり、ファイティングポーズが取れない場合。
または闘う意思がないとレフェリーに判断された場合。
- ② **【TKO】**・・・1R中に2度のダウンがあった場合。セコンドによるタオル投入。
負傷(原因が双方の偶発性による場合)の為、試合続行不可能と判断された場合。
- ③ **【判定】**・・・ノックアウトによる勝敗が決しない場合、3名のジャッジによる採点を行い
2名以上のジャッジが同一の選手を支持する場合に勝敗を決する。

●試合用具(選手・各ジムが用意するもの)

- ・ 試合用ヘッドガード・試合用レガース・グローブ・マウスピース・バンテージ・ファールカップ
- ・ トランクスもしくはスパッツ(ポケットや金具が付いているものは不可)
- ・ Tシャツもしくはラッシュガード(シャツ類は必ずトランクスにインすること)※上半身裸はOKとする
- ・ 膝当て(布製)・固定用のテーピングまたはビニールテープ(赤/青2種類用意)

※感染防止対策に基づき防具類の使いまわしは禁止とさせていただきます。
各個人・ジムにて出場カテゴリーで必要な防具類の準備をお願いいたします。

※このカテゴリーは、2025年度に開催される【シュートボクシング/MAXFC JAPAN 名古屋興行】の選考試合となります。
大変恐縮ですが各ジム・道場代表が推薦できるレベルの選手のエントリーをお願いいたします。